



# 野瀬建築

コラム  
シリーズ  
Vol.28

## 過ごしやすくなる!あなたの住まい!

### 心地よく住めていますか?

『住まいの不安・不満』  
を解消します。野瀬建  
築・野瀬です。  
家で転んだことや、  
転びそうになったことは  
ありませんか?  
最近では、バリアフリ  
ーなど高齢者の方にも  
生活しやすい家づくり  
が進んでいます。それ  
でも毎日を通る家の  
中には様々な危険ゾ  
ンがたくさんあります。  
階段、浴室、小さな段差  
その他にも一見安全そ  
うに見える普通の絨毯  
やマットでも滑ってけ  
てしまうかもしれません。  
特に高齢者の方にと  
つて転倒は寝たきりにも繋  
がる重大な事故になり  
かねません。  
そこで、それらの危  
険性に対して前もって対  
策することをお勧めし  
ます。例えば、夜間暗  
い中での歩行はとも  
危険です。照明をより  
明るいもの・または動き  
を感じて点灯するも  
のに変えるのはいかがで  
しょうか。これだけでも  
夜間トイレに行くとき  
などの危険を減らすこ  
とが出来ます。  
その他にも、転倒の  
危険を減らすための対  
策として、手すりをつ  
ける・段差を無くす・  
浴室を滑りにくい床に  
変えるなどがあります。  
これにはとても費用が  
かかると思われるかも  
しませんが、実は介  
護保険の補助金や各市  
区町村の助成金でとて  
もリーズナブルに介護リ  
フォームをすることが出  
来ます。  
ここには記載しきれ  
ない介護リフォームも  
たくさんあるので、気  
になる方は一度ご相談  
ください。  
野瀬建築では『介護  
住宅に関わる』ご相談  
を承っております。お  
気軽にお尋ね下さい。  
◆(有)野瀬建築II電話  
0120(34)1829、  
津市高茶屋七丁目6番  
36号(井村屋通りロー  
ソン交差点を西へ)。

### 【お詫びと訂正】

7月26日号・8月27日  
号「野瀬建築コラムシ  
リーズ」で、巻数表  
記に誤りがありまし  
た。正しくは7月26  
日号がVol.26、8  
月27日号Vol.27で  
す。お詫びして訂正  
します。